

大阪府のメインキャラクター「もずやん」を全国に！ 産学官連携プロジェクト『喫茶もずやんらんど』



関大フェスティバルの店頭にて

#もずやん #珈琲 #産学官連携

目的

大阪府の公式キャラクター「もずやん」の認知度向上を目指し、4種のオリジナルコーヒー『喫茶もずやんらんど』を開発し、「関西大学フェスティバルin関西」で販売する



全員もずやんポーズ！

活動の概要

- 主な連携先
大阪府／山本珈琲株式会社／大阪アニメ・声優&スポーツ専門学校(OAS)／関西大学社会学部池内裕美ゼミ
- 活動地域
関西大学千里山キャンパス(関西大学フェスティバルin関西)、あべのハルカス近鉄本店(近鉄百貨店)
- 活動期間
2022年度
- 活動資金
なし(自己負担) ※ただし連携先から数々の物品補助あり

連携にいたる経緯

大阪府から当研究室に“もずやんの認知度を上げるためのアイデアが欲しい”との要請を受け、商品開発を提案。既に大阪府とコラボ経験のある山本珈琲株式会社とOASが本企画に賛同し、4者協同でオリジナルのブレンド珈琲を開発・販売することになった。



『喫茶もずやんらんど』ブレンド珈琲4種



ハルカス学園祭「もずやん」来店！

活動内容

本プロジェクトは、「もずやん」の認知度向上を目指し、「関西大学フェスティバルin関西」(10月9日開催)での販売をゴールとして、左記の4者共同で取り組んだ。OASの学生と当ゼミ生で4つの混合チームを結成し、数度にわたる競合プレゼンを経て、最終的に商品名は『喫茶もずやんらんど』、商品コンセプトは「昭和レトロな遊園地をモチーフにした純喫茶」に決定。さらに、チームごとに、「観覧車」「ジェットコースター」「メリーゴーランド」「トロッコ列車」といった4種のアトラクションのイメージに合った珈琲豆の配合とパッケージデザインを制作した。また、PR動画や店頭POP、ポスターといった販促グッズなどの事前準備、そして当日の売り場づくりや販売活動もすべて学生主体で実施。当日は多くの方にご来店頂き、大盛況のうちに幕を閉じた。なお、その後、あべのハルカス近鉄本店で開催された「ハルカス学園祭」(11月17日～21日)にも出展し、ここでも学生自ら陳列・販売活動を行い、イベントを大いに盛り上げた。

活動の成果

- ▶ 学生たちには、学外者との交流や商品開発の楽しさと難しさを知る機会となった
- ▶ ゼミ運営には、多くの障壁を共に乗り越えることで凝集性の高まりをもたらした
- ▶ イベントには、学生自らが店頭立つことで売り場の活性化をもたらした

今後の課題・目標・展開の可能性

- ▶ 本プロジェクトで得た学びの成果を次年度のゼミ生に継承し、発展させる
- ▶ 心理学の理論や法則をビジネスに活かすことで、さらなる社会貢献を行う
- ▶ 社会の中の「池内ゼミ」として、より活動の幅を広げることを目指す

連携先からの一言

難しい議題であったにもかかわらず、前向きに取り組んでいただきありがとうございました。皆さまが必死に取り組まれている姿に、私自身も刺激を受けました。この経験をぜひ、これからの人生に活かしていただければ幸いです。

(大阪府 府政情報室 広報公聴課
広報グループ)

社会学部 教授 池内 裕美 Ikeuchi Hiromi



専門は社会心理学で、主な研究テーマは「逸脱的消費者行動に関する心理的メカニズムの解明」。特に苦情研究は注目度も高く、メディアからコメントを求められることも多い。

